

ユネスコスクール 大田区立馬込東中学校



大田区立馬込東中学校は、馬込文士村に象徴される豊かな文化をもつ落ち着いた住宅街に立地しています。この地域の中で、本校は環境美化教育に力を入れ、生徒会主催「アルミ缶回収運動」を推進し、地域・家庭・学校が連携した教育活動へと発展させてきました。

このアルミ缶回収運動が始まったきっかけは、学校が荒れ地域に迷惑をかけた時代がなんとか収まってきた平成4年（1992年）、その当時の生徒会役員が、「地域のためにできることは何かないだろうか」と考え、数人の生徒で道に放り投げられていた空き缶を拾って歩いたことが始まりとなり、現在まで続くアルミ缶回収運動になりました。一部の生徒が始めた行動が全校に広まり、生徒会主催の伝統的なボランティア活動となり、保護者・地域の協力や区の支援(リヤカーの贈呈を受ける)をいただきながら規模を拡大して、その精神が先輩から後輩へと1992年より現在まで生徒の手で代々引き継がれ取り組んでいる本校の伝統となる活動です。

アルミ缶回収運動は、リヤカーを引き、空き缶を集める。アルミ缶とスチール缶に分ける。缶を潰す。文字にすればこれだけの単純な作業ですが、長い年月に渡り、生徒たちによって引き継がれてきた環境美化・リサイクル活動による地域啓発と、その実践を通じた地域貢献という意義をもつ活動で、持続可能な社会をつくる担い手を育成する活動です。

アルミ缶回収運動は、歴代の生徒会役員が中心となり全校生徒に参加を呼びかけ、月1回の土曜日(週休日)の午後にボランティアの生徒が学校に集合し活動します。ハンドマイク片手に「今日は、今日は、こちらは馬込東中学校です。ただ今アルミ缶回収運動を行っております。ご家庭でご不要になりましたアルミ缶がございましたら、お気軽に声をかけてください。」と呼びかけながらリヤカーを引いて学校周辺地域を廻り、地域の方々からアルミ缶を回収しています。ハンドマイクで呼びかける生徒たちの姿は、今では町の風景にすっかりとけ込んでいます。「ご苦労様。空き缶を集めておいたよ。今持ってくるから待っていてね。」と毎回アルミ缶を大量に提供していただける方、「頑張っているね!」と声をかけてくれる通りすがりの方、地域の方々からのさり気ない温かさに触れ、その度に生徒たちは、学校で学ぶことのできない社会での生き方を学んでいます。多くの方々から温かいねぎらいの言葉をいただき、他につくす喜びを実感しながら『心の成長』も図られています。このようにして地域を回りながら、リヤカーから溢れるくらいのアルミ缶を学校に持ち帰ってきます。また、学校設置のアルミ缶回収ボックスには、学校近隣の方々からもアルミ缶を入れていただき、ひと月で回収ボックスがいっぱいになるほどです。

回収されたアルミ缶は、業者に渡す際にできるだけ多くのアルミ缶を一つの回収袋に入れるために、足や缶つぶし機「カバちゃん」で潰してから回収袋に詰めています。空き缶つぶしは缶に残った飲料の臭いが漂い独特の匂いがしますが、無心でアルミ缶を潰す生徒の顔はみんな輝いています。作業をやり終えた生徒達の表情は、みな達成感で満ち溢れています。

この集めた缶を業者に納めて換金します。アルミ缶を売って得た収益金で、これまで様々な団体に寄贈してきました。タンザニアやラオスなどへ教育支援(ラオスの奥地の小学校10校にそれぞれサッカーボール各6個、運動着各50着、先生用運動靴各10足、鉛筆各100本、消しゴム各50個、村の管理者に服を各30枚など)し、カンボジア国営放送より「日本の中学校環境教育の取組」の取材も受けました。また、近隣の高齢者施設へ車椅子用テーブル、高齢者用トレーニングマシン等を寄贈してきました。



大田区立馬込東中学校のESD

本校は、平成27年4月23日にユネスコスクールに加盟が認可され、持続可能な開発のための教育（ESD）を推進していきます。

持続可能な開発のための教育（ESD: **Education for Sustainable Development**）は、私たちとその子孫たちが、この地球で生きていくことを困難にするような問題について、考え、立ち向かい、解決するための学びです。アルミ缶回収運動を主軸とする環境教育、防災教育、国際理解教育等の分野にとどまらず、広く多角的・総合的に取り組み、持続可能な社会の担い手を育む教育を推進していきます。



ESDの実践には、特に次の2つの観点があります。

- 人格の発達や、自律心、判断力、責任感などの人間性を育むこと
- 他人との関係性、社会との関係性、自然環境との関係性を認識し、「関わり」、「つながり」を尊重できる個人を育むこと

この観点を重視しながら教育活動を通して、「今日よりいいアース（EARTH・明日）への学び」を推進していきます。

馬込東中のESD（持続可能な開発のための教育） 「今日よりいいアースへの学び」

環境教育

アルミ缶回収運動、グリーンカーテン、地域清掃

防災教育

学校防災活動拠点訓練（町会・自治会と全校生徒が協働する防災訓練）

国際理解教育

「留学生が先生」

自然・文化理解

道徳教育

キャリア教育

未来の自分へ ～自分の道を切り拓く～